

総務常任委員会

幸手市税条例の一部を改正する条例 (議案第32号)

問 個人市民税の見直しで影響を受けるのはどの程度か。

答 今回の改正により、これまでの寡婦という呼び方がひとり親という呼び方になり、男性の寡夫控除額が、26万円から30万円に上がる。今まで対象外の未婚の婚姻歴が無い、ひとり親の方についても対象となる。影響額は対象となる方を現在19名ほど把握している。ただし、税率は概算だが1人6%とし所得にも応じる見込みとなるため未確定である。

令和2年度幸手市一般会計補正予算(第3号)(議案第40号)

問 マイナポイント事業費補助金の経緯については。

答 今年の9月から来年3月末まで国が実施する消費活性化策の一つで、マイナンバーカードを利用して国が消費者にポイントを付与

する制度である。付与を受けるためにはマイナンバーカードを使ってマイキーIDを取得してマイナポイント申し込みが必要である。スマートフォン、自宅のパソコンでも操作は出来るが、ICカードリーダー・ライターなどの用意が必要となるため、市役所に特設ブースを設けてマイキーIDの予約作業の補助をするための費用として予算計上した。

問 マイナンバー制度に否定的な感覚を持つ人が多いなか、普及拡大するためにどのような広報をしていくのか。

答 個人情報に関する部分で普及が伸びない要因だと思っている。しかしこの度の定額給付金の支給に関してマイナンバーカードのメリットに関心を持たれた方が非常に多く、たくさんのお問合せをいただいた。このようななかで安全性やメリットを発信しながら、市庁舎全体で総合的に提案しながら、広く市民に広報していく。

問 公債費の利子、60万1千円の

減額理由は。

答 当初予算で借入れするものが当初は0.5%位の利率を予想し予算編成をしたが民間等の資金や国の

文教厚生常任委員会

幸手市国民健康保険条例の一部を改正する条例 (議案第34号)

問 条例改正の内容は。

答 新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に対し、傷病手当を支給するために必要な規定の整備。

問 傷病手当金の上限額と日数制限は。

答 標準報酬月額等級の最高等級の標準報酬月額の30分の1に相当する金額の3分の2に相当する金額。具体的な金額は、令和2年3月現在で、月額3万887円。日数の制限は、その支給を始めた日から起算して、1年6か月以内。

幸手市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 (議案第38号)

問 幸手市の放課後児童支援員の充足率は十分間に合っているか。

答 放課後児童支援員は、原則2名置くこととしており、基準はクリアしている。

令和2年度幸手市一般会計補正予算(第3号)(議案第40号)

問 補助金が交付される民間保育所数は。

答 対象数は20保育所。

問 算定基準は。

答 1つは、新型コロナウイルス感染症対策として備品購入等を伴うもの、例えば、空気清浄器などについて、申請のあった施設に対して補助金を交付するもの。2つめは、今回の新型コロナウイルス感染症対策として、登園を自粛してくださったご家庭に対して、園が副食費を返還する場合に補助金として交付するもの。

問 指定ごみ袋配布業務委託料に係る配布の方法は。

答 レターパックを使用した郵送。

問 タブレット端末を扱う際のフイルターやリテラシー（活用能力）の問題は。

答 ソフトについて、いろいろ今年度検討していく中で、まずもって先に、フィルターについて、導入していきたい。
リテラシーの問題については、当然インターネットにひそむ危険というものがあるので、これまでも指導しているが、継続して指導していかなければならないと考えている。

令和2年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）（議案第41号）

問 補正予算に計上した傷病手当金200万円を上回るような場合は。

答 不足が生じた場合には、補正予算で再度計上する。

建設経済常任委員会

令和2年度幸手市一般会計補正予算（第3号）（議案第40号）

問 商工振興費のうち、ハッピーエールプロジェクト支援補助金の内容とは。

答 市と商工会が連携して、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者並びにその対策をとっている事業者を応援する目的で、1事業者あたり5万円を限度額として補助するものである。
市公式のフェイスブック、ツイッター等で情報を発信していき、新

事業者の皆さまへ

事業の概要



コロナに負けずに
頑張る事業所を応援!!

幸手ハッピーエールプロジェクト

応援1 逆境に負けず頑張る事業所を「幸手市公式ツイッター・フェイスブック」等にて情報発信 & PR!!

応援2 幸手ハッピーエールプロジェクトに登録している事業所が、新型コロナウイルス感染症対策として支出した経費について

1 事業所 最大5万円補助支援!!

- 【募集期間】 9月30日まで
- 【対象事業者】 幸手市内の事業所
- 【申込・問い合わせ先】 商工観光課・幸手市商工会

型コロナウイルス感染症対策のため、例えば消毒液やデリバリー用の容器の購入、チラシの作成など、領収書の写しを添付すれば補助が受けられるもの。市内の事業者であれば、特に業種・個人・法人の制限はない。

況は。

問 企画の立案は。

答 市から商工会に提案し協議した。

問 補助対象となる事業者数は。

答 商工会会員、会員外を合わせて約1200事業所が該当する。

問 補助対象期間、現在の申請状況

答 現在のところ、申請状況は、

問 補助対象期間は、当初、4月27日から6月30日までを予定していたが、9月30日まで延長する。現在のところ37事業所から応募があり、その内訳は、飲食店関係15店舗、小売り関係10店舗、その他美容室や建設業、塗装業などの関係が12店舗という申込状況である。

問 補助限度額を5万円に設定する考え方は。

答 近隣自治体の状況等の調査を踏まえ、商工会との打ち合わせの中で決定した。

新型コロナウイルス感染症への幸手市議会の対応

幸手市議会においては、即時に新型コロナウイルス対策支援本部を設置し、対応を検討しました。また、市の対策本部と情報の共有を図りました。下記に、市議会議員からの「主な質問・要望」をとりまとめました。

質問

◆教育・学校について

- 学校給食の休止に伴う業者に対する補助について。
- 子どもたちがゲーム三昧とならない対応とインターネット依存への対応について。
- オンライン授業の導入について。

◆給付金関係について

- 幸手市の特別定額給付金の申請開始はいつからになるか。速やかに市民の元に届くための準備は進んでいるかについて。

◆支援・資材関係について

- 1万枚の寄贈頂いたマスクの配布先と枚数について。
- 「新型コロナウイルス対策自宅療養セット」の支給があったら安心である。埼玉県では実施しているかについて。
- 市内病院、老人ホーム、障がい者施設等の現状掌握は

しているかについて。

- 施設の要望があれば市の備蓄品であるマスク、手袋、消毒液等の提供はできるのかについて。

◆予算措置関係について

- 早急に対策にかけられる予算の試算と方針について。

要望

◆啓発・情報発信関係について

- 感染の拡大防止のため、市民が気を付ける点については、もう少し情報発信を強化すること。

◆地域経済について

- 市内のスーパードライバーのカートや買い物かごなどの消毒を徹底するよう依頼すること。
- 市内事業所の実態把握に努めること。
- 特別定額給付金が、市内消費につながるような事業に取り組むこと。

◆事業者支援について

- 新型コロナウイルス感染対応地方創生交付金などを活用し休業などにより売り上げが落ち込んでいる業者に固定費などの援助をすること。

◆危機管理・検査体制について

- 幸手駅、杉戸高野台駅に通勤者用手洗い用消毒液を常備すること。
- 消毒液不足の場合は、桜泉園等に常備している次亜塩素酸液を活用することが可能か専門家に確認すること。
- 発熱外来・PCR検査体制（ドライブスルー等簡易なものを含め）を幸手保健所・北葛北部・南埼玉師会と協力し検査体制の拡充強化を図ること。
- 右記の検査を希望する市民で車の確保が出来ない方には密閉シール空間を備えた専用車を用意すること。
- サイレントキャリアの実態も把握すること。

○唾液でPCR検査ができるキットを活用し訪問判定もできるようにすること。

- 中等症・軽症者を隔離するためのホテルの借上げや簡易宿泊所（アスカル等に簡易ベットを常設）を設けること。

◆市民への支援について

- 家計負担軽減のため、お米引換券の配布をすること。
- 介護保険の基金（6億6千万円）を活用し加入している高齢者一人に1万円給付すること。
- 国保加入世帯に基金（5億6900万円）を活用し一世帯1万円を交付すること。

◆その他

- 新型コロナウイルス感染症対策に必要な財源が不足する場合は、一般会計で負担している駅西口土地区画整理事業（2億7千万円）や下水道事業（4億7千万円）を削減し確保すること。